

- 問1 関東地方の群馬県や栃木県などの内陸部では、自動車工業や機械工業といった「内陸型工業」が大きく発展しています。このように、内陸部において工業が発達した背景にある、交通網の整備に関する理由として最も適切なものはどれですか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
1. 鉄道の貨物専用線が各工場に引き込まれ、重量のある原材料を一度に大量に輸送することが可能になったため。
 2. 新幹線の駅が各地に設置されたことで、工場の従業員が都市部から短時間で通勤できるようになったため。
 3. 高速道路網の整備が進んだことで、生産した製品を消費地や港へ効率的に輸送できるようになったため。
 4. 大型の貨物船が沿岸できる掘込港が整備され、海外から輸入した原料を直接工場へ運び込めるようになったため。
- 問2 東京都とその周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県における人口動態について述べた文章として、最も適切なものはどれですか。なお、統計上、東京都は昼間人口が夜間人口を約270万人上回っており、近隣三県はいずれも夜間人口が昼間人口を上回っています。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
1. 周辺三県に住む多くの人々が、通勤や通学のために東京都へ移動しているため、東京都の昼間人口が多くなっている。
 2. 東京都に住む多くの人々が、工場や学校が集まる周辺三県へ日中に移動しているため、周辺三県の夜間人口が多くなっている。
 3. 東京都では夜間の観光客が非常に多いため、統計上の夜間人口が昼間人口よりも少なく算出されている。
 4. 周辺三県は、東京都に比べて出生率が非常に高いため、居住者を表す夜間人口が昼間人口を上回っている。
- 問3 横浜市、川崎市、さいたま市などは、東京都心部へ通勤・通学する人々が多く住む「ベッドタウン」としての性格を持っています。これらの都市の人口統計における一般的な傾向として、正しいものはどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. 他地域からの通勤者が非常に多いため、昼間人口と夜間人口がほぼ一致する。
 2. 夜間に都心部へ移動する人が多いため、夜間人口が極端に少なくなる。
 3. 昼間人口よりも、そこに居住している夜間人口のほうが多い。
 4. 昼間人口が夜間人口を大幅に上回り、昼夜間人口比率が200%を超える。
- 問4 長野県、福島県、新潟県、群馬県の4県について、県名と県庁所在地の名称の関係をまとめた資料があります。この4県のうち、県名と県庁所在地の名称が異なっている県が一つだけあります。その県庁所在地の名称として正しいものはどれですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 新潟市
 2. 長野市
 3. 前橋市
 4. 福島市
- 問5 京浜工業地帯において、出版・印刷業や情報通信などの情報サービス機能が高度に集積している理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 原料となる木材やパルプの輸入拠点となる大規模な港湾が、この地域にのみ集中しているため
 2. 政治や経済の中核である東京に位置し、情報の発信地や巨大な消費地が隣接しているため
 3. 内陸部に広大な土地が確保されており、大規模な工場の建設が他の地域よりも容易であったため
 4. 労働賃金が他の工業地域に比べて非常に低く、労働集約的な産業の維持に適しているため
- 問6 関東地方の各都県にまたがる台地の自然環境と土壌について述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. 九州地方南部に広がる、大規模な火砕流による火山灰が堆積してできたシラス台地が形成されている。
 2. 西日本に多く見られる、花こう岩が風化してできた「まさ土」と呼ばれる水はけの良い砂状の土が広がっている。
 3. 富士山や箱根山などの火山灰が堆積してできた、関東ロームと呼ばれる赤色の土層が台地を広く覆っている。
 4. 利根川などの河川が運んできた土砂が堆積してできた、水田に適した粘土質の土壌が台地の大部分を占めている。
- 問7 関東地方北部に位置し、群馬県の東側に隣接する内陸の県に関する記述です。この県は生乳の生産が非常に盛んであり、出荷される生乳の用途を統計で確認すると、その約99%が牛乳などの「飲用」として利用されています。この条件に当てはまる県名を答えなさい。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 群馬県
 2. 栃木県
 3. 福島県
 4. 茨城県
- 問8 千葉県八千代市周辺では、1980年代には畑が広がる農村地帯でしたが、1996年の東葉高速鉄道の開通を機に地域の様子が大きく変化しました。八千代中央駅などの新駅設置に伴い、この地域がたどった変化として最も適切なものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 都心へのアクセスが向上したことで、農地から急速に住宅地へと変容した
 2. 駅周辺に大規模な商業施設のみが集中し、居住者が減少するドーナツ化現象が起きた
 3. 森林が伐採された後、機械化された広大な大規模農地へと再編された
 4. 大規模な工場が次々と建設され、京葉工業地域の一部として発展した
- 問9 かつて果樹園が広がっていた「鍋島農場」が、現在のように博物館や学校、多くの住宅が立ち並び「松濤」という地域へと姿を変えた背景にある、都市の機能が拡大し土地利用が変化する現象を何と呼びますか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. 過疎化
 2. 工業化
 3. 情報化
 4. 都市化
- 問10 関東地方のある県について述べた次の文のうち、昼夜間人口比率の観点から説明される現象として最も適切なものはどれか。なお、この県は人口密度が非常に高いものの、昼夜間人口比率は全国で最も低い水準にあります。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. 県外の都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の常住人口よりも少なくなる。
 2. 大規模な工業地帯が形成されており、周辺の都県から多くの労働者が流入して昼間の人口が増加する。
 3. 県庁所在地を中心に商業施設が集中しているため、県内全域から買い物客が集まり昼夜間人口比率が100%を超える。
 4. 広大な農地が広がっており、居住人口そのものが少ないため、昼夜間人口比率の変動がほとんど見られない。
- 問11 地形図や地域調査から都市の歴史的変遷を読み取る際、行田市のような城下町を起源とし、近代に産業が発展した都市で見られる景観の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 東京都公立入試 類似)
1. 参勤交代の拠点となった宿場町の街並みが一直線に並び、街道沿いには蚕の飼育に適した高窓を持つ伝統的な民家が連続している。
 2. 防衛上の理由から「枡形」と呼ばれる直角に曲がる道路が配置され、近代の産業遺産である足袋蔵や鋳屋根の工場がその街並みに混在している。
 3. 洪水被害を防ぐための「輪中」と呼ばれる堤防に囲まれ、土地の有効活用のために基盤の目状に区画整理された住宅地が広がっている。
 4. 灌漑用の溜池を中心として放射状に道路が整備されており、古墳群の周囲に近代的な精密機械工場が密集する景観となっている。
- 問12 農業産出額が全国トップクラスであり、工業面では京葉工業地域を擁し、石油・石炭製品の製造品出荷額が県内で第1位となっている都道府県はどこですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 鹿児島県
 2. 千葉県
 3. 愛知県
 4. 静岡県

答え合わせ・解説

問1	答え 3 高速道路網の整備が進んだことで、生産した製品を消費地や港へ効率的に輸送できるようになったため。	自動車工業や電子機器工業などの加工組立型工業は、原材料の重さよりも、完成した製品をいかに早く、計画的に市場へ届けかが重要視されます。群馬県太田市などの関東内陸部では、北関東自動車道や関越自動車道といった高速道路網の整備により、東京などの大消費地や輸出拠点となる港へのアクセスが飛躍的に向上しました。これにより、トラックを用いた「効率的」な「輸送」が可能となり、内陸部での工業発展に繋がりました。
問2	答え 1 周辺三県に住む多くの人々が、通勤や通学のために東京都へ移動しているため、東京都の昼間人口が多くなっている。	昼間人口は、常住人口（夜間人口）に、通勤・通学による流入人口を加え、流出人口を差し引くことで算出されます。東京都には都心部に多くのオフィスや学校が集中している一方、地価の高い都心を避けて周辺の埼玉県や千葉県などの「ベッドタウン」に住居を構える人が多いため、日中は周辺県から東京都へ大規模な人口移動が発生します。その結果、東京都の昼間人口が夜間人口を大きく上回る現象が起きています。
問3	答え 3 昼間人口よりも、そこに居住している夜間人口のほうが多い。	ベッドタウンと呼ばれる周辺都市では、朝の時間帯に都心のオフィスや学校へ向けて多くの住民が移動（流出）します。その結果、昼間にその都市に残っている人数は、夜間にそこで寝泊まりしている居住者数よりも少なくなります。つまり、昼夜間人口比率（夜間人口に対する昼間人口の割合）が100%を下回るのがこれらの都市の特徴です。
問4	答え 3 前橋市	日本の都道府県のうち、県名と県庁所在地の名称が一致しないケースは全国に複数存在します。提示された4県のうち、長野県は長野市、福島県は福島市、新潟県は新潟市がそれぞれ県庁所在地であり名称が一致しますが、群馬県については前橋市が県庁所在地となっており、名称が異なります。このような県名と都市名が異なる事例は、中学地理の基礎知識として頻出の事項です。
問5	答え 2 政治や経済の中核である東京に位置し、情報の発信地や巨大な消費地が隣接しているため	京浜工業地帯は、本社機能が集まる東京から横浜にかけてのエリアに形成されています。出版・印刷業は、最新の情報を取り扱う必要があるため、出版社や新聞社が集中する都市部に工場を構えることが有利に働きます。また、膨大な購買力を持つ消費者が密集しているため、輸送コストを抑えて製品を供給できるメリットもあります。
問6	答え 3 富士山や箱根山などの火山灰が堆積してできた、関東ロームと呼ばれる赤色の土層が台地を広く覆っている。	関東地方は、利根川などの流域に広がる「低地」と、その周囲に広がる「台地」に分けられます。この台地部分を覆っているのが「関東ローム」であり、火山灰が堆積してできた赤土であるという点が最大の特徴です。シラスは主に鹿児島県を中心とした九州南部、まさ土は西日本の山地・平野に多く見られる土壌であり、地域ごとの土壌の特色を捉えることが重要です。
問7	答え 2 栃木県	栃木県は関東地方北部に位置する内陸県で、生乳の生産量は北海道に次いで全国第2位を誇ります。特に、首都圏という巨大な消費地に近接しているという地理的条件を活かし、鮮度が重視される飲用牛乳としての出荷割合が非常に高いのが特徴です。群馬県は栃木県の西側に位置し、茨城県は東側、福島県は北側に隣接しています。
問8	答え 1 都心へのアクセスが向上したことで、農地から急速に住宅地へと変容した	東葉高速鉄道の開通と八千代中央駅の開業により、東京の大手町などの都心部へ乗り換えなしで移動できるようになり、利便性が飛躍的に高まりました。その結果、かつて畑や造成中であった土地には多くの住宅が建ち並び、都市近郊のベッドタウンとして急速に住宅地化が進みました。
問9	答え 4 都市化	都市の周辺部において、人口の増加や経済活動の拡大に伴い、農地や森林が住宅地や文教地区、商業地などへとつくり替えられる現象を都市化と呼びます。松涛の事例は、かつての広大な農場が都心部の発展に合わせて高級住宅地や美術館などが並ぶ地域へと変容した、土地利用の変化の典型的な具体例として知られています。
問10	答え 1 県外の都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間の人口が夜間の常住人口よりも少なくなる。	昼夜間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。埼玉県のように大都市（東京都）に隣接する地域では、就業や就学のために県外へ流出する人口が流入する人口を大幅に上回るため、数値が100%を下回ります。これは交通網の整備によって、都心への長距離通勤が可能になった現代日本の都市構造を反映しています。
問11	答え 2 防衛上の理由から「柵形」と呼ばれる直角に曲がる道路が配置され、近代の産業遺産である足袋蔵や鋸屋根の工場がその街並みに混在している。	行田市の中心部は、かつての忍城の城下町としての骨格を維持しており、敵の直進を防ぐために道路をクランク状に屈曲させた「柵形（ますがた）」が随所に見られます。ここに、近代の主要産業であった足袋製造に関連する「足袋蔵」や、特殊な屋根形状を持つ工場が組み合わさっているのが特徴です。他の選択肢にある放射状の道路や輪中などは、それぞれ田園都市構想や低湿地帯で見られる特徴であり、行田市の城下町・産業都市としての景観とは異なります。
問12	答え 2 千葉県	千葉県は、大消費地である東京に近い立地を活かした近郊農業が盛んで、農業産出額が全国的に見て非常に高い水準にあります。工業面では、東京湾沿岸の埋め立て地に形成された京葉工業地域を中心に、石油化学コンビナートや製鉄所が集積しており、特に石油・石炭製品の出荷額が大きな割合を占めているのが特徴です。

- 問1 足尾銅山鉍毒事件を解決するために尽力した田中正造が行った行動のうち、この事件を広く社会に周知させ、天皇に直接訴えかけようとした出来事を何と呼びますか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 明治天皇への直訴 2. 国会での解散命令 3. 大政奉還の勧告 4. 自由民権運動の演説
-
- 問2 関東地方の産業について述べた次の文のうち、京浜工業地帯の説明として最も適切なものはどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学コンビナートや製鉄所が集中している。 2. 内陸部の高速道路沿いに工業団地が造成され、機械工業が発達している。 3. 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。 4. 愛知県を中心として広がり、自動車産業が盛んで日本最大の製造品出荷額を誇る。
-
- 問3 野菜の産出額が約863億円、果実の産出額が約854億円という高い水準にある千葉県では、東京都などの大消費地に近いという利点を活かした農業が展開されています。このような農業の形態を何と呼びますか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 近郊農業 2. 粗放的農業 3. 促成栽培 4. 抑制栽培
-
- 問4 北海道、秋田県、群馬県、富山県の4道県における農業産出額の内訳を比較した統計において、コメの産出額が全体の1割に満たない一方で、畜産と野菜の産出額を合わせると全体の約8割を占めるという特徴を持つ県はどこですか。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)
1. 群馬県 2. 北海道 3. 秋田県 4. 富山県
-
- 問5 東京都の人口に関する統計において、昼間人口が約1557万人であるのに対し、夜間の常住人口は約1315万人となっています。このように昼間人口が夜間人口を200万人以上も上回っている主な要因として、最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 東京都内に大規模な工場が建設され、夜間に周辺地域へ働きに出る労働者が減少したため。 2. 都心部の再開発により、郊外に住んでいた人々が再び東京都内へ住居を移す「都心回帰」が進んだため。 3. 埼玉県、千葉県、神奈川県などの近隣都県から、通勤や通学を目的として多くの人々が流入するため。 4. 東京都の出生率が周辺の県に比べて非常に高く、若年層の人口が自然増加し続けているため。
-
- 問6 2015年に作成された千葉県浦安市付近の地形図において、中央を流れる河川に架かる橋（地点A）から南東へ進むと、建物が密集し細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る商店街（地点B）があります。さらに地点Bから河川を渡り、北西から東へと進んだ地点Cには、「文」の字を記号化した地図記号があります。この地点Cにある施設として正しいものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 警察署 2. 市役所 3. 小学校や中学校 4. 病院
-
- 問7 関東地方のある県は、製造品出荷額において石油・石炭製品が約26%、化学工業が約23%を占めており、これら2つの産業で全体の約半分に達しています。京葉工業地域の中核を担うこの県として正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 東京都 2. 埼玉県 3. 千葉県 4. 神奈川県
-
- 問8 生産農業所得統計のデータによると、関東地方は農業産額が2兆円を超える国内最大規模の農業地域であり、その内訳において「野菜」が占める割合が約41.5%と非常に高いことが特徴です。このように関東地方で野菜の生産割合が高くなっている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. 冬でも温暖な気候を利用して、他の地域よりも出荷時期を早める工夫をしているため 2. 広大な十勝平野のような土地を活用し、大規模な機械化による生産を行っているため 3. 山がちな地形を活かして、水はけの良い傾斜地で果樹栽培に特化しているため 4. 大消費地に近い利点を活かし、鮮度が求められる作物を効率よく供給できるため
-
- 問9 日本の主要な河川のデータをまとめた資料において、ある河川は「長さが322km、流域面積が16,840平方キロメートル、流れる流域の都道府県数が6」と示されています。この河川について述べた文として、背景や影響を考慮して最も適切なものを選びなさい。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. この河川は、流域面積が日本で2番目に広いため、北海道の泥炭地の地質改良に大きく貢献した。 2. この河川は、日本で最も広い流域面積を持ち、広大な関東平野の農業用水や都市用水として利用されている。 3. この河川は、山地が急峻な日本の河川の中では珍しく、国際河川のようにゆったりとした流れが特徴である。 4. この河川は、日本で最も長さが長い、上流と下流での降水量の差による増水が全国で最も激しい。
-
- 問10 高度経済成長期に18歳で上京し、25歳で結婚、その4年後の1970年代半ばに多摩ニュータウンの集合住宅へ入居した人物のライフステージを考えたとき、当時の地域社会で起きていた現象の説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
1. 入居時期が地域の出生数のピークと重なり、子供たちのための学校建設などが急ピッチで進んだ 2. 入居時期は1990年代に当たり、バブル崩壊による地価下落で人口が都心へ回帰し始めた 3. 入居当時は高度経済成長前であったため、周辺はまだ農村地帯であり集合住宅は稀であった 4. 2005年ごろの入居であったため、すでに地域の高齢化が進んでおり出生数は最低水準であった
-
- 問11 関東地方の各県を比較した統計データにおいて、千葉県は「飲食料品の小売販売額」では神奈川県や埼玉県を下回るものの、「化学工業製品出荷額」ではこれらの県を大きく上回り、突出した数値を示す特徴があります。このような結果になる理由として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. 千葉県は成田国際空港を通じた貿易額が多いため、内陸部の工場で生産された化学製品の出荷額が統計上、他県よりも多く計上されるため。 2. 千葉県は近郊農業が盛んであることから、農産物を原料としたバイオテクノロジー産業が化学工業製品として分類され、出荷額を押し上げているため。 3. 飲食料品の販売額は人口規模に比例する傾向があるが、千葉県は東京湾岸に石油化学コンビナートが集中する京葉工業地域を有しているため。 4. 神奈川県や埼玉県は製造業からサービス業への転換が進んだ一方で、千葉県は県内全域で伝統的な重工業の維持を最優先する政策をとっているため。
-
- 問12 栃木県に位置し、明治時代以降の日本の近代化を支える重要な輸出品であった銅を産出した一方で、周辺流域に深刻な被害をもたらした日本初の本格的な公害事件の舞台となった鉱山はどこですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 石見銀山 2. 別子銅山 3. 足尾銅山 4. 釜石鉱山
-
- 問13 栃木県の地形と冬の気候の特色を述べた次の文のうち、誤っているものはどれですか。なお、栃木県内には渡良瀬川や鬼怒川が流れ、北西部には標高の高い山地が連なっているものとします。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 冬の日照時間が長いという気候条件を活かし、ビニールハウスなどを用いた「いちご」の栽培が盛んである。 2. 冬は南東の海側から吹き込む湿った季節風の影響で、平野部でも毎日の降雪が見られる。 3. 夏は南東の海側からの季節風の影響を受け、冬に比べて降水量が多く、雷が発生しやすい。 4. 冬には北西の山地側から「男体おろし」などと呼ばれる乾燥した冷たい季節風が吹き下ろす。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 明治天皇への直訴	栃木県出身の衆議院議員であった田中正造は、足尾銅山から流出する鉱毒によって苦しむ農民を救うため、国会で厳しく政府を追及しました。しかし、政府が有効な対策を講じなかったため、議員を辞職した後に明治天皇へ直接訴状を渡す「直訴」という命がけの行動に出て、公害問題を社会問題として大きくクローズアップさせました。
問2	答え 3 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。	京浜工業地帯は、その名の通り「東京」と「横浜（神奈川）」を中心とする工業地帯である。選択肢にある千葉県側は京葉工業地域、内陸部は北関東工業地域、愛知県周辺は中京工業地帯の説明であるため、それぞれの位置関係を正しく把握しておく必要がある。
問3	答え 1 近郊農業	大都市の周辺で、輸送コストを抑えつつ鮮度の高い農産物を供給する形態は近郊農業と呼ばれます。千葉県はこの近郊農業の代表的な県であり、キャベツや落花生、梨などの多様な品目が生産されています。
問4	答え 1 群馬県	群馬県は関東地方に位置し、大消費地である東京圏に近い利点を活かした農業が行われています。統計上、東北地方の秋田県や北陸地方の富山県ではコメの生産割合が非常に高く、北海道では大規模な畑作や畜産が行われますが、群馬県は特に野菜と畜産の産出額が突出して高い割合を占めるのが大きな特徴です。
問5	答え 3 埼玉県、千葉県、神奈川県などの近隣都県から、通勤や通学を目的として多くの人々が流入するため。	東京都は日本の政治・経済・教育の中心地であり、多くの企業や学校が集中しています。そのため、夜間は埼玉県や千葉県、神奈川県といった近隣都県の自宅で過ごしている人々が、日中になると仕事や学びのために東京都へ移動してきます。この通勤・通学に伴う人口移動の結果、東京都の昼間人口は夜間人口（その場所に住んでいる人の数）を大幅に上回ることとなります。
問6	答え 3 小学校や中学校	地形図において「文」の字を記号化したものは、小学校や中学校を表す地図記号です。地域調査では、橋（地点A）や特徴的な景観を持つ商店街（地点B）といった目印を基準に、地形図上の記号と実際の土地利用を照らし合わせる読図の技能が求められます。地点Bのような細い路地が入り組んだ地域は、計画的に整備された新市街地ではなく、古くからの歴史を持つ居住区であることを示しています。
問7	答え 3 千葉県	千葉県は東京湾沿いの埋立地を中心に、石油コンビナートや化学工場が集積しており、京葉工業地域を形成しています。そのため、全国と比較しても石油・石炭製品や化学工業の割合が非常に高いという特徴があります。一方で、神奈川県は京浜工業地帯に属し輸送用機械が盛んであるなど、県によって産業構造が大きく異なります。
問8	答え 4 大消費地に近い利点を活かし、鮮度が求められる作物を効率よく供給できるため	関東地方は日本の総人口の約3分の1が集中する関東平野を有しています。野菜は穀物などに比べて鮮度劣化が早いため、消費地のすぐ近くで生産して迅速に出荷できる近郊農業のスタイルが、高い農業産額と野菜の比率に繋がっています。
問9	答え 2 この河川は、日本で最も広い流域面積を持ち、広大な関東平野の農業用水や都市用水として利用されている。	流域面積とは、その河川に雨水が流れ込む範囲の面積を指します。利根川は日本最大の流域面積を誇り、日本最大の平野である関東平野を流下しています。そのため、流域に住む多くの人口の生活用水や、広大な耕作地を潤す農業用水を供給する極めて重要な役割を担っています。なお、日本一長い河川は信濃川（367km）ですが、流域面積では利根川が上回ります。
問10	答え 1 入居時期が地域の出生数のピークと重なり、子供たちのための学校建設などが急ピッチで進んだ	高度経済成長期から1970年代にかけては、都市部への人口集中を背景に郊外のニュータウン開発が最も盛んな時期でした。18歳で上京した若者が結婚を経て1970年代半ばに入居するという流れは、当時の典型的な人口移動のパターンを示しています。この時期はニュータウン内での出産が相次ぎ、出生数がピークに達したため、教育施設や公園といったインフラ整備が急激に求められる社会状況にありました。
問11	答え 3 飲食品の販売額は人口規模に比例する傾向があるが、千葉県は東京湾岸に石油化学コンビナートが集中する京葉工業地域を有しているため。	飲食品の小売販売額は、その地域の消費市場の大きさ（人口規模）に比例するため、人口の多い神奈川県や埼玉県が千葉県を上回ります。一方で、工業面では千葉県の東京湾岸に京葉工業地域が形成されており、国内最大級の石油化学コンビナートが集積していることから、化学工業製品の出荷額が関東地方の中で際立って高いという産業構造上の特色が生じています。
問12	答え 3 足尾銅山	足尾銅山は栃木県に位置するかつての銅山です。明治時代には最新技術の導入により日本最大の産出量を誇り、外貨獲得によって日本の近代化に大きく貢献しました。しかし、精錬の過程で発生する有害物質が渡良瀬川に流れ込み、農作物や漁業への被害だけでなく、住民の健康被害を引き起こす深刻な公害事件へと発展しました。
問13	答え 2 冬は南東の海側から吹き込む湿った季節風の影響で、平野部でも毎日多くの降雪が見られる。	栃木県の冬の気候は、南東（海側）からではなく、北西（山地側）から吹く乾燥した季節風によって決まります。そのため、冬は雨や雪が少なく乾燥した晴天の日が続くのが一般的です。選択肢にある「いちごの栽培」は、この豊富な日照時間を有効活用した施設園芸農業の代表例です。

- 問1 東京都の人口に関する統計において、昼間人口が約1557万人であるのに対し、夜間の常住人口は約1315万人となっています。このように昼間人口が夜間人口を200万人以上も上回っている主な要因として、最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 東京都内に大規模な工場が建設され、夜間に周辺地域へ働きに出る労働者が減少したため。 | 2. 埼玉県、千葉県、神奈川県などの近隣都県から、通勤や通学を目的として多くの人々が流入するため。 | 3. 東京都の出生率が周辺の県に比べて非常に高く、若年層の人口が自然増加し続けているため。 | 4. 都心部の再開発により、郊外に住んでいた人々が再び東京都内へ住居を移す「都心回帰」が進んだため。 |
|--|---|---|--|
- 問2 多くの外国籍住民が暮らす地域では、言語や文化の違いを認め合い、地域社会の対等な構成員として共に生きていく「多文化共生」の考え方が重視されています。群馬県大泉町におけるこの取り組みの具体例として正しいものはどれですか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 輸出を促進するため、町内の全工場における公用語を日本語から英語に変更している | 2. 外国籍住民専用の居住エリアを設け、日本の伝統的な習慣を強制しない仕組みを作っている | 3. 外国籍住民を観光親善大使に任命し、海外向けのSNS発信を強化して観光客を呼び込んでいる | 4. 町内にブラジル人が多く居住している実態に合わせ、公共施設の案内をポルトガル語で表記している |
|---|--|--|--|
- 問3 高度経済成長期の日本では、都市部の人口過密を解消するために、郊外で「ニュータウン」と呼ばれる大規模な住宅地の開発が進められました。東京の多摩ニュータウンにおいて、1975年ごろに出生数がピークを迎えた主な要因として、当時の社会状況をふまえた適切な説明はどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 都市部から移り住んだ若い世代による核家族世帯の入居が同時期に集中したため | 2. 1990年代の少子化対策により、子育て支援制度が全国に先駆けて充実したため | 3. 地方から移住してきた高齢者による三世帯同居世帯が大幅に増加したため | 4. バブル経済の影響で、都心から郊外へ移住する高所得者層が急増したため |
|---|--|--------------------------------------|--------------------------------------|
- 問4 東京都の昼間人口比率が100を大きく超え、全国で最も高い数値を示す背景には、どのような都市構造や社会現象が関係していますか。周辺の県との関わりを踏まえた説明として最も適切なものを選びなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 周辺県の産業が衰退したことにより、すべての住民が東京都内に移住して夜間人口が急増したため | 2. 都心部の地価高騰などの影響で郊外に住宅地（ベッドタウン）が形成され、職住分離が進んだため | 3. 都心部に広大な農業用地が確保され、周辺県から季節労働者が大量に流入するようになったため | 4. 東京都の夜間人口が周辺県に比べて急激に減少したことで、相対的に昼間の活動人口が目立つようになったため |
|---|---|--|---|
- 問5 首都圏に位置するある県は、製造品出荷額が約12兆円と高く、農業産出額も1300億円を超える規模ですが、昼夜間人口比率が88.3%と100%を大きく下回っています。この数値が100%を大きく下回る理由として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 他県から通勤・通学してくる人が、県外へ通勤・通学する人よりも多いため | 2. 大規模な工業地域が県内にあり、夜間勤務の労働者が他県から流入するため | 3. 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため | 4. 県内の製造業や農業に従事する労働者が、定年退職により急減したため |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問6 関東地方の各都県を比較した統計において、埼玉県は「昼夜間人口比率」が全国でも極めて低い水準にあります。この指標の説明および埼玉県の状況として正しいものはどれですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 昼間人口100人に対する夜間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく上回っている。 | 2. 夜間人口100人に対する昼間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく下回っている。 | 3. 1年間の人口流入数と流出数の差のことで、埼玉県では流入数が流出数を上回っている。 | 4. 面積1平方キロメートルあたりの昼間人口のことで、埼玉県は東京都よりも高い数値である。 |
|--|--|---|---|
- 問7 関東地方の白地図において、北部に位置する特定の県が「統計資料で漁業生産量がゼロである」という特徴を持つ理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|--|
| 1. その県が海に面していない内陸県であり、海水面漁業が行われないから。 | 2. 太平洋に面しているものの、自然保護のために県全域で漁業が禁止されているから | 3. 県域の大部分が山地で占められており、大規模な河川や湖沼が存在しないから。 | 4. 県庁所在地の宇都宮市に人口が集中し、水産業に従事する労働者が不足しているから。 |
|--------------------------------------|--|---|--|
- 問8 関東地方を北から南へ突き抜ける東経140度の経線が通過する県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県がいくつか存在します。茨城県と栃木県について、それぞれの正しい県庁所在地の組み合わせを選択してください。 (2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|--------------------|---------------------|---------------------|
| 1. 茨城県：日立市、栃木県：宇都宮市 | 2. 茨城県：水戸市、栃木県：栃木市 | 3. 茨城県：水戸市、栃木県：宇都宮市 | 4. 茨城県：つくば市、栃木県：栃木市 |
|---------------------|--------------------|---------------------|---------------------|
- 問9 茨城県は全国トップクラスの農業生産を誇りますが、特にはくさいやねぎ、ほうれんそうといった鮮度が重視される野菜の生産が盛んです。このように、大消費地である首都圏の近くに位置し、高速道路などの交通網を利用して農産物を供給する農業の形態を何と呼びますか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 高冷地農業 | 2. 促成栽培 | 3. 抑制栽培 | 4. 近郊農業 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問10 群馬県沼田市から東京都の大田市場まで農産物を輸送する場合、一般道路を利用すると約300分かかりますが、高速道路を利用すると約150分に短縮されます。このように、農業において高速道路網を活用した輸送時間の短縮を図る最大の目的として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|---|
| 1. 鉄道輸送に切り替えることで、一度に大量の穀物を遠方の港まで運ぶため。 | 2. 輸送コストを最小限に抑えるために、数日かけてゆっくりと市場へ届けるため | 3. 農産物の鮮度を保ったまま、収穫したその日のうちに都市部の店頭へ並べるため。 | 4. 一般道路の渋滞を避けることで、排気ガスによる農作物への直接的な被害をなくすため。 |
|---------------------------------------|--|--|---|
- 問11 関東地方の各県を比較した統計データにおいて、千葉県は「飲食品の小売販売額」では神奈川県や埼玉県を下回るものの、「化学工業製品出荷額」ではこれらの県を大きく上回り、突出した数値を示す特徴があります。このような結果になる理由として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 神奈川県や埼玉県は製造業からサービス業への転換が進んだ一方で、千葉県は県内全域で伝統的な重工業の維持を最優先する政策をとっているため。 | 2. 千葉県は近郊農業が盛んであることから、農産物を原料としたバイオテクノロジー産業が化学工業製品として分類され、出荷額を押し上げているため。 | 3. 千葉県は成田国際空港を通じた貿易額が多いため、内陸部の工場で生産された化学製品の出荷額が統計上、他県よりも多く計上されるため。 | 4. 飲食品の販売額は人口規模に比例する傾向があるが、千葉県は東京湾岸に石油化学コンビナートが集中する京葉工業地域を有しているため。 |
|--|---|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 埼玉県、千葉県、神奈川県などの近隣都県から、通勤や通学を目的として多くの人々が流入するため。	東京都は日本の政治・経済・教育の中心地であり、多くの企業や学校が集中しています。そのため、夜間は埼玉県や千葉県、神奈川県といった近隣都県の自宅で過ごしている人々が、日中になると仕事や学びのために東京都へ移動してきます。この通勤・通学に伴う人口移動の結果、東京都の昼間人口は夜間人口（その場所に住んでいる人の数）を大幅に上回るようになります。
問2	答え 4 町内にブラジル人が多く居住している実態に合わせ、公共施設の案内をポルトガル語で表記している	大泉町は人口に占める外国籍住民の割合が非常に高く、特にブラジル人が多いことが特徴です。そのため、町は多文化共生の施策として、公共施設や広報誌、ウェブサイトなどでポルトガル語を併記するなどの配慮を行っています。これは単なる観光対応ではなく、住民が行政情報を正確に理解し、安心して生活できるようにするための支援です。
問3	答え 1 都市部から移り住んだ若い世代による核家族世帯の入居が同時期に集中したため	高度経済成長期、東京などの大都市圏では就職のために地方から若者が流入し、深刻な住宅不足と人口過密が問題となっていました。これに対応するため開発された多摩ニュータウンには、1970年代半ばにかけて、結婚を機に親と離れて暮らす「核家族」世帯が一斉に入居しました。同年代の若い夫婦が同時期に子育てを始めたため、特定の時期に地域の出生数がピークを迎えることとなりました。
問4	答え 2 都心部の地価高騰などの影響で郊外に住宅地（ベッドタウン）が形成され、職住分離が進んだため	都市の過密化や地価の高騰により、人々の居住機能が郊外の「ベッドタウン」へと移転しました。一方で、オフィスや学校などの都市機能は都心部に集中したままであるため、昼間だけ都心へ移動し、夜間は郊外の自宅へ帰るという「職住分離」が進展しました。この構造的な要因により、東京都の昼間人口比率は100を大きく上回る状態が続いています。
問5	答え 3 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため	昼夜間人口比率は「 $(\text{昼間人口} \div \text{夜間人口}) \times 100$ 」で算出されます。千葉県のように製造品出荷額や農業産出額が高い県であっても、東京都などの大都市に隣接している場合、夜間は県内に住み、昼間は都心へ通勤・通学する人が多くなります。流出人口が流入人口を大きく上回ること、昼夜間人口比率は100%を下回るようになります。
問6	答え 2 夜間人口100人に対する昼間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく下回っている。	昼夜間人口比率は「 $(\text{昼間人口} \div \text{夜間人口}) \times 100$ 」で算出されます。埼玉県は、夜間人口が約719万人に対し、昼間人口が約637万人と大きく下回っており、比率は90人を割り込んでいます。これは、日中に県外へ通勤・通学する人口が、県内へ入ってくる人口よりも圧倒的に多いことを示しています。
問7	答え 1 その県が海に面していない内陸県であり、海水面漁業が行われないから。	栃木県のような内陸県は、領土が海に接していないため、物理的に海洋漁業（海水面漁業）を行うことができません。入試の統計問題では、漁獲量の項目が「0」または「－」と記載されていることが、その県が内陸県（栃木県、群馬県、埼玉県など）であることを判断する重要な手がかりとなります。北関東という位置関係とあわせて理解しておくことが重要です。
問8	答え 3 茨城県：水戸市、栃木県：宇都宮市	関東地方には県名と県庁所在地名が異なる県が複数あります。茨城県の県庁所在地は水戸徳川家で知られる水戸市、栃木県の県庁所在地はかつての下野国の中心的な都市であった宇都宮市です。栃木市という名称の市も存在しますが、現在の県庁所在地は宇都宮市である点に注意が必要です。
問9	答え 4 近郊農業	大都市の周辺地域で、消費地までの距離が近いことを利点として行われる農業を近郊農業と呼びます。輸送距離が短いため、鮮度が落ちやすい葉物野菜などを新鮮なうちに、かつ輸送コストを抑えて市場へ届けることができます。茨城県はこの形態の代表例であり、首都圏の台所を支える重要な食料供給基地となっています。一方、高冷地農業は標高の高い場所で涼しい気候を利用する形態、促成栽培や抑制栽培は出荷時期をずらす工夫を指します。
問10	答え 3 農産物の鮮度を保ったまま、収穫したその日のうちに都市部の店頭へ並べるため。	関東地方の郊外や高原地域では、大消費地である東京などの都市部に近い利点を活かした農業が行われています。高速道路を利用して輸送時間を半分に短縮することで、鮮度が落ちやすい野菜などを、早朝の収穫から時間を置かず消費者に届けることが可能になります。これにより、商品の付加価値を高める工夫がなされています。
問11	答え 4 飲食品の販売額は人口規模に比例する傾向があるが、千葉県は東京湾岸に石油化学コンビナートが集中する京葉工業地域を有しているため。	飲食品の小売販売額は、その地域の消費市場の大きさ（人口規模）に比例するため、人口の多い神奈川県や埼玉県が千葉県を上回ります。一方で、工業面では千葉県の東京湾岸に京葉工業地域が形成されており、国内最大級の石油化学コンビナートが集積していることから、化学工業製品の出荷額が関東地方の中で際立って高いという産業構造上の特色が生じています。

- 問1

人口が約628万人で、他都県への通勤・通学者数が約80万人と全人口の約12.7%を占めるほど多く、かつ製造品出荷額等の内訳において「石油・石炭製品」が約23.1%で第1位となっている統計データがあります。このデータが示す、千葉県の東京湾沿いに位置する工業地域を何といいますか。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 京葉工業地域

2. 瀬戸内工業地域

3. 中京工業地帯

4. 阪神工業地帯
- 問2

関東地方の群馬県沼田市などで栽培される農産物を、新鮮な状態で都市部へ供給するために行われている工夫について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 長野県公立入試 類似）

1. 船舶による大量輸送を導入し、輸送時間をかける代わりに鮮度を保つ特殊な冷蔵技術を用いる工夫。

2. 貨物列車による定時輸送を徹底し、一般道路での渋滞を完全に回避して全国へ配送する工夫。

3. 一般道路のみを使用して、ガソリン代や高速道路料金などの輸送コストを徹底的に削減する工夫。

4. 高速道路網を利用して輸送時間を短縮し、早朝に収穫した品をその日のうちに店頭に並べる工夫。
- 問3

千葉県の東京湾沿いの地域には、石油・石炭製品を扱う大規模な工場が集中しています。このような工業が、内陸部ではなく特に臨海部に立地している理由として最も適切な説明を次から選びなさい。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 冷却水として大量の真水を確保するため、大きな河川の河口付近が選ばれたから。

2. 工場から出る排気ガスによる大気汚染の影響を、海風で最小限に抑えるため。

3. 大規模な工場用地が確保しやすく、原料の輸入に便利だから。

4. 製品を消費地である東京都心へ、船を使って短時間で運搬するため。
- 問4

茨城県のつくば市（筑波研究学園都市）では、夜間の居住人口（夜間人口）が約22.7万人であるのに対し、仕事や通学のために周辺地域から流入する人々を含めた人口（昼間人口）は約24.4万人に達します。このように昼間人口が夜間人口を上回る要因として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 大規模な工業団地が整備され、製造業に従事する外国人労働者の移住が進んだため

2. 都心部へのアクセスが良いため、夜間に都心から帰宅する会社員のベッドタウンとなっているため

3. 国の研究機関や大学が数多く移転・集積し、市外から通勤・通学する人が多いため

4. 歴史的な街並みを保存した観光地が多く、全国から日帰りの観光客が昼間に集中するため
- 問5

主要都市の人口特性を比較した統計において、大阪市の昼夜間人口比率が131.7であるのに対し、さいたま市の数値は93.0となっている。このさいたま市の数値が示す都市の性質として、最も適切なものはどれか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 昼間人口が夜間人口よりも多く、周辺地域から多くの労働者や学生を吸い寄せる地方中心都市としての性質

2. 昼間人口が夜間人口を大幅に上回っており、観光や商業の拠点として昼間の人口密度が極めて高い都市としての性質

3. 夜間人口と昼間人口がほぼ等しく、住居と職場が同じ地域内に共存している職住近接の都市としての性質

4. 昼間人口が夜間人口よりも少なく、東京都など周辺の都市へ通勤・通学する人が多いベッドタウンとしての性質
- 問6

茨城県の南東部で生産されるピーマンは、明け方に収穫されたものがその日の午後にトラックで約3時間かけて東京へと運ばれます。このように、大消費地である都市の近くで行われ、輸送距離が短い利点を活かして鮮度の高い農作物を供給する農業の形態を何と呼びますか。（2023年 東京都公立入試 類似）

1. 高原野菜の栽培

2. 近郊農業

3. 土地生産性農業

4. 遠郊農業
- 問7

栃木県・群馬県・茨城県を中心とする北関東の工業地域において、1960年代には内陸部に点在していた工場の分布が、近年では特定の交通網に沿って集中するように変化しています。この地域で新しく工場や物流拠点が建設されている場所の特徴として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 大型貨物船が停泊できる港湾の付近

2. 貨物列車の積み込みを行う鉄道駅の周辺

3. 広大な農地を確保しやすい山間部の急斜面

4. 高速道路のインターチェンジ周辺の急斜面
- 問8

関東地方に位置するある県の農業産出額の内訳をみると、米の占める割合が2割弱であるのに対し、野菜と畜産がそれぞれ約3割ずつとバランスよく高い割合を占めています。大消費地である東京への供給地としての役割が強いこの県はどこですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）

1. 宮崎県

2. 新潟県

3. 茨城県

4. 青森県
- 問9

関東地方の1都3県における人口の動向について、埼玉県や千葉県、神奈川県では、東京都とは対照的に「夜間人口が昼間人口を上回る」という傾向があります。この背景にある、都市の中心部の地価高騰などによって居住地が郊外へ移り、周辺の県が「ベッドタウン」としての役割を持つようになった社会現象を何と呼びますか。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 過疎化

2. ドーナツ化現象

3. インバウンド

4. Uターン現象
- 問10

千葉港の輸入額における国別割合を見ると、アラブ首長国連邦が24.3%、カタールが11.0%、サウジアラビアが10.7%と、西アジア諸国が上位を占めています。このような輸入の傾向が見られる千葉県を中心とした京葉工業地域において、最も発達している工業の種類を次の中から選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）

1. 繊維工業

2. 自動車工業

3. 鉄鋼業

4. 石油化学工業
- 問11

群馬県におけるキャベツの出荷量は、3月は約80tであるのに対し、8月には1万tを超えて激増するという統計があります。また、群馬県の栽培地点は、千葉県などの平地の地点と比較して8月の気温が低く保たれているという特徴があります。このような標高の高い地域で行われる農業について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2025年 福岡県公立入試 類似）

1. 大消費地に近い立地を活かして、生産コストを抑えながら鮮度の高い野菜を届ける近郊農業。

2. 化学肥料や農薬を抑え、消費者の健康や環境に配慮して農作物を育てる有機農業。

3. 冬の温暖な気候を利用して、ビニールハウスなどで成長を早めて出荷時期をずらす促成栽培。

4. 夏でも涼しい気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。
- 問12

東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県 の4都県における人口統計を確認すると、東京都のみが「昼間人口が夜間人口を上回る」という特徴を持っています。これに対し、他の3県では夜間にその場所に住んでいる人口の方が多くなっています。東京都でこのような現象が起きる主な理由として、周辺の県からどのような目的で人々が流入していると考えられますか。最も適切な組み合わせを選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 観光と買い物

2. 農業と漁業

3. 通勤と通学

4. 帰省と宿泊
- 問13

関東地方北部に位置するある県は、統計資料において住宅用太陽光発電機器の設置割合が全国上位8都県に含まれています。この資料が示している栃木県の県庁所在地として正しいものはどれですか。（2023年 秋田県公立入試 類似）

1. 水戸市

2. 前橋市

3. 宇都宮市

4. 高崎市

答え合わせ・解説

問1	答え 1 京葉工業地域	千葉県は東京湾沿いに広がるこの地域は、1950年代から大規模な埋め立て地が造成され、製油所や製鉄所、火力発電所が建設されました。これにより、国内最大規模の石油コンビナートが形成されたため、石油・石炭製品の割合が非常に高いのが特徴です。また、東京都に隣接していることから、昼間は都心へ通勤・通学する人が多いという人口移動の特色も持っています。
問2	答え 4 高速道路網を利用して輸送時間を短縮し、早朝に収穫した品をその日のうちに店頭に並べる工夫。	道路網が整備された現代の農業では、特に都市近郊において「速達性」が重視されます。沼田市から東京の市場への移動時間を例に見ると、高速道路の利用により一般道路の約半分の時間（約150分）で到着できます。この時間の短縮が、農産物を「新鮮なうち」に販売することを可能にしています。
問3	答え 3 大規模な工場用地が確保しやすく、原料の輸入に便利だから。	石油・石炭製品の製造には広大な敷地が必要です。千葉県の臨海部は大規模な埋め立てによってその用地を確保してきました。また、日本は石油資源のほとんどを海外に依存しているため、原料を運ぶ大型船が直接接岸できる臨海部は、原料の輸入に便利であるという決定的な利点があります。このような背景から、京葉工業地域では化学工業や石油・石炭製品の割合が高くなっています。
問4	答え 3 国の研究機関や大学が数多く移転・集積し、市外から通勤・通学する人が多いため	筑波研究学園都市は、東京の過密解消と科学技術の振興を目的に、国の研究機関や大学を計画的に移転して作られた都市です。そのため、高度な専門知識を扱う職場や教育施設が集中しており、周辺の自治体から多くの研究者、職員、学生が通勤・通学してくることで、昼間の活動人口が夜間の居住人口を上回る特徴を持っています。
問5	答え 4 昼間人口が夜間人口よりも少なく、東京都など周辺の都市へ通勤・通学する人が多いベッドタウンとしての性質	昼夜間人口比率が100%を超える大阪市などは、周辺から多くの人が集まる「吸い寄せ型」の都市ですが、さいたま市のように100%を下回る数値は、市外へ通勤・通学する人口が、市外から来る人口を上回っていることを意味します。このような都市は、大都市近郊の住宅都市、いわゆる「ベッドタウン」に見られる典型的な特徴です。
問6	答え 2 近郊農業	都市部へのアクセスが良い立地を活かし、新鮮さが求められる野菜などを生産して出荷する形態を近郊農業と言います。茨城県は東京という巨大な市場に近い、トラック輸送による高い利便性を活かした農業が発達しました。
問7	答え 4 高速道路のインターチェンジ周辺	自動車輸送の重要性が高まったことで、トラックによる原材料の搬入や製品の出荷をよりスムーズに行う必要が生じました。北関東では東北自動車道や関越自動車道などの高速道路網が整備されたため、移動時間を短縮し輸送の効率性を高めることができるインターチェンジ付近に工場や物流センターが密集するようになりました。
問8	答え 3 茨城県	茨城県は広大な関東平野を有し、首都圏という大消費地に隣接しているため、近郊農業が非常に盛んです。特定の品目に特化しすぎず、野菜や畜産を組み合わせでバランスよく生産している点が統計上の大きな特徴です。これに対し、新潟県は米の割合が突出しており、宮城県は畜産の割合が非常に高いという違いがあります。
問9	答え 2 ドーナツ化現象	都市の中心部で地価が上がったり、環境が悪化したりすることで、住居を求めて人々が周辺の郊外や近隣の県へと移り住む現象を「ドーナツ化現象」と呼びます。これにより、東京都周辺の県では居住者（夜間人口）が増える一方で、昼間は都心部へ仕事や学校に向かうため、昼間人口が夜間人口を下回るという逆転現象が生じています。
問10	答え 4 石油化学工業	千葉港の輸入相手国の上位が西アジア諸国であることは、エネルギー資源である原油を大量に輸入していることを示しています。京葉工業地域は、この輸入された原油を原料としてガソリンやプラスチックなどの製品を作る石油化学工業が極めて盛んな地域です。臨海部に巨大な工場群（コンビナート）が形成されているのが大きな特徴です。
問11	答え 4 夏でも冷涼な気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。	群馬県の嬬恋村などに代表される地域では、標高が高いことによる「夏に冷涼な気候」を活かした農業が行われています。平地の気温が上昇し、キャベツなどの生育が難しくなる8月前後に収穫時期を合わせることで、市場への安定供給と高い収益を実現しています。冬の温かさを利用する「促成栽培」や、都市への近さを利用する「近郊農業」とは、利用する自然的・社会的条件が異なります。
問12	答え 3 通勤と通学	東京都には約81万もの事業所や179校に及び大学などの教育機関が高度に集中しています。そのため、周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県から仕事や学びのために多くの人々が移動してきます。このように、ある地域に住んでいる「夜間人口（常住人口）」に対し、他の地域から流入する人々を加えた「昼間人口」が上回る現象は、大都市の中心部で顕著に見られる特徴です。
問13	答え 3 宇都宮市	栃木県は北関東の内陸部に位置し、日照時間が比較的に長いことなどから住宅用太陽光発電機器の普及が進んでいます。栃木県の県庁所在地は宇都宮市です。選択肢にある前橋市は群馬県、水戸市は茨城県の県庁所在地であり、北関東3県の名称と位置、県庁所在地はセットで覚えるのが地理学習の基本です。

- 問1 東京都新宿区の統計では、昼夜間人口比率が200%を超えており、地方中核都市である栃木県宇都宮市の統計でも、昼夜間人口比率が100%を上回る結果が出ています。これらの数値が示す各都市の状況として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 兵庫県公立入試 類似）
1. 新宿区は夜間人口が昼間人口を上回る住宅都市であるが、宇都宮市は他市区町村へ通勤する人の割合が半数を超えている。
 2. 新宿区は都心部として周辺から極めて多くの通勤者が流入しており、宇都宮市も周辺地域に対する都市機能の集積により流入超過となっている。
 3. 新宿区は他市区町村へ通勤する人の割合が周辺自治体よりも高く、宇都宮市は周辺地域へ通勤する人が流入する人を上回っている。
 4. 新宿区と宇都宮市はどちらも、定住する夜間人口が急増した結果、昼間人口と夜間人口の差がほとんどなくなっている。
- 問2 日本の自然環境に関する文章中の空欄（①）・（②）にあてはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。「関東平野を流れる（①）は、日本最大の流域面積をもつ河川である。冬の関東地方では、山脈を越えて吹く（②）からの乾燥した季節風の影響で、晴天の日が多くなる。」（2026年 徳島県公立入試 類似）
1. ① 利根川 ② 北西
 2. ① 信濃川 ② 南東
 3. ① 信濃川 ② 北西
 4. ① 利根川 ② 南東
- 問3 茨城県は野菜の産出額が全国でもトップクラスですが、その背景として、東京などの大都市に近い立地を活かし、新鮮さが求められる農産物を生産して速やかに出荷する農業が行われています。このような農業形態を何といいますか。（2019年 群馬県公立入試 類似）
1. 抑制栽培
 2. 近郊農業
 3. 適地適作
 4. 促成栽培
- 問4 世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」を構成する「田島弥平旧宅」の説明として、最も適切なものはどれか。（2025年 北海道公立入試 類似）
1. 銀の採掘から搬出までを行うために、山間部に築かれた鉱山と関連する施設
 2. 官営の模範工場として、西洋の機械を導入し生糸の大量生産を可能にした施設
 3. 積雪に耐えるための独特な屋根構造を持ち、地域の共同体で維持されてきた集落
 4. 通風をよくする工夫を凝らした建物で、近代的な養蚕技術の開発・普及に貢献した施設
- 問5 東京23区の人口動態について、神奈川県、埼玉県、千葉県などの周辺県から多くの人々が通勤・通学のために移動する状況を踏まえ、昼間人口と夜間人口の関係を説明したものとして適切なものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）
1. 練馬区や江戸川区といった住宅地が多い周辺の区では、都心部へ向かう人々よりも都心部から来る人々の方が多いため、昼間人口が夜間人口を上回る。
 2. オフィスや官公庁が集中する千代田区や中央区では、周辺地域から流入する人々によって昼間人口が夜間人口を大きく上回る。
 3. 近年の都心部への住み替えが進んだ結果、千代田区などの都心部では居住者数が急増し、夜間人口が昼間人口を上回る逆転現象が起きている。
 4. 東京23区は日本の中心地であるため、すべての区において周辺県から流入する人々が居住者を上回り、昼間人口の方が多くなっている。
- 問6 地方別の農業産出額の構成を示した統計において、野菜の占める割合が約40%と極めて高く、花きも約8%に達している一方、米の割合が10%台にとどまっている地方があります。このように、大都市という巨大な消費地に近い利点を生かし、新鮮な野菜や花などを生産して出荷する農業の形態を何といいますか。（2019年 奈良県公立入試 類似）
1. 促成栽培
 2. 適地適作
 3. 抑制栽培
 4. 近郊農業
- 問7 かつて果樹園が広がっていた「鍋島農場」が、現在のように博物館や学校、多くの住宅が立ち並び「松濤」という地域へと姿を変えた背景にある、都市の機能が拡大し土地利用が変化する現象を何と呼びますか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）
1. 過疎化
 2. 工業化
 3. 情報化
 4. 都市化
- 問8 2018年の統計において、東京国際空港（羽田）の年間旅客数は約8,000万人、成田国際空港は約4,000万人を記録し、これら東京圏の2つの空港を合わせた利用者数は一億二千万人を突破しています。この状況について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2020年 奈良県公立入試 類似）
1. 東京国際空港の旅客数は成田国際空港の約2倍であるが、両空港とも旅客数より貨物輸送量の方が多くことが特徴である。
 2. 格安航空会社（LCC）の利用が減少したことで、成田国際空港の旅客数は東京国際空港に比べて大幅に少なくなっている。
 3. 成田国際空港が国内線の中心、東京国際空港が国際線の中心として機能しており、両者を合わせても利用者数は一億人に満たない。
 4. 成田国際空港と東京国際空港は、国際線と国内線の拠点を分担しながら、世界有数の規模の旅客数を支えている。
- 問9 千葉県の産業や人口の特色について述べた文として、統計的な背景から判断して最も適切なものを次から選びなさい。（2020年 千葉県公立入試 類似）
1. 観光業が産業の中心であるため第3次産業の割合は非常に高いが、製造品出荷額や農業産出額は全国平均に及ばない。
 2. 日本海側の気候を活かした稲作が盛んで農業産出額は高いが、人口および第3次産業の割合は全国平均を下回っている。
 3. 古くからの文化財が多く観光客は多いが、大規模な工業地域を持たないため、製造品出荷額は全国平均を下回る。
 4. 人口が多く、第3次産業の割合が高いとともに、農業産出額と製造品出荷額がともに全国平均を上回っている。
- 問10 日本の空港間における旅客輸送数の統計において、新千歳空港や那覇空港、大阪国際空港など全国各地の主要空港と結ばれる航空路線のうち、圧倒的に大きな輸送数を示し、日本の国内航空網の最大の拠点となっている空港の名称として正しいものはどれですか。（2022年 香川県公立入試 類似）
1. 中部国際空港
 2. 東京国際空港（羽田空港）
 3. 関西国際空港
 4. 成田国際空港
- 問11 東京都心部などの大都市の中心地域において、昼間の人口が、その地域に居住している夜間の人口を大きく上回る現象がみられます。この現象が起こる主な理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 山形県公立入試 類似）
1. 周辺の住宅地域から、多くの人々が仕事や学びのために通勤・通学してくるため。
 2. 都心部の再開発により、大規模なマンションが建設されて居住人口が急増したため。
 3. 観光客の増加に伴い、夜間に滞在する宿泊施設が都心部に集中しているため。
 4. 都市の過密化を避けるために、工場や大学が都心から郊外へと移転したため。
- 問12 群馬県の高原地帯で行われている「抑制栽培」について、農家がこの栽培方法を選択している経済的な理由として最も適切な説明を選択してください。（2022年 福島県公立入試 類似）
1. 九州地方などの暖かい地域と出荷時期を重ねることで、市場でのシェアを競い合うため。
 2. 大消費地である東京から遠いため、輸送コストを削減するために収穫時期を遅らせる必要があるから。
 3. 平地での出荷が少なくなる夏から秋にかけて出荷することで、高い価格で販売できるから。
 4. 冬の寒さが厳しいため、ビニールハウスを利用して成長を早める促成栽培を行う必要があるから。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 新宿区は都心部として周辺から極めて多くの通勤者が流入しており、宇都宮市も周辺地域に対する都市機能の集積により流入超過となっている。	昼夜間人口比率が100%を超えているということは、その地域の昼間人口が夜間人口よりも多いことを意味します。東京都心の新宿区は、オフィスや商業施設が集中しているため、周辺の住宅地から膨大な通勤者・通学者が流入し、比率が200%を超える極端な値を示します。一方、地方中核都市である宇都宮市も、周辺の市町村に対して行政、商業、産業の中心的な役割を果たしているため、周辺地域からの通勤・通学者が流入し、昼間人口が夜間人口を上回る構造になっています。
問2	答え 1 ① 利根川 ② 北西	関東地方を流れる利根川は、日本で最も広い流域面積を持つ河川です。冬になるとユーラシア大陸側から北西の季節風が吹き、山脈で水分を落としたあと乾燥した風となって関東地方に吹き下ろします。
問3	答え 2 近郊農業	大都市の周辺で、交通網の発達を利用して野菜や花きなどを生産し、鮮度が高い状態で消費地へ届ける農業を近郊農業と呼びます。茨城県は、常磐自動車道などの高速道路網を活用することで、収穫から短時間で市場へ輸送できる地理的優位性を持っており、これが野菜や畜産の高い産出額を支える要因となっています。
問4	答え 4 通風をよくする工夫を凝らした建物で、近代的な養蚕技術の開発・普及に貢献した施設	田島弥平はカイコを健康に育てるための換気技術を確立し、そのための建築様式を広めました。この養蚕の技術革新が、後の富岡製糸場での大規模な製糸活動を支える重要な要素となりました。
問5	答え 2 オフィスや官公庁が集中する千代田区や中央区では、周辺地域から流入する人々によって昼間人口が夜間人口を大きく上回る。	東京都心部（千代田区、中央区、港区など）はオフィス街や官公庁、商業施設が集中しているため、神奈川、埼玉、千葉などの隣接する県や、都内の周辺部から多くの通勤・通学者が流入します。そのため、居住者数を示す「夜間人口」に比べて、昼間に滞在している「昼間人口」が極端に多くなる傾向があります。特に千代田区では、昼間人口が夜間人口の17倍を超えるなど、その差が顕著です。
問6	答え 4 近郊農業	東京都や横浜市などの大消費地を抱える関東地方では、輸送時間を短縮できる利点を生かし、鮮度が重要視される野菜や花きの生産に力を入れています。この農業形態は「近郊農業」と呼ばれ、他の地方に比べて野菜の産出額割合が非常に高いことが統計上の大きな特徴となっています。対して、米の割合が低いのは、農地が宅地化されたり、より収益性の高い野菜栽培へ転換されたりしたためです。
問7	答え 4 都市化	都市の周辺部において、人口の増加や経済活動の拡大に伴い、農地や森林が住宅地や文教地区、商業地などへとつくり替えられる現象を都市化と呼びます。松濤の事例は、かつての広大な農場が都心部の発展に合わせて高級住宅地や美術館などが並ぶ地域へと変容した、土地利用の変化の典型的な具体例として知られています。
問8	答え 4 成田国際空港と東京国際空港は、国際線と国内線の拠点を分担しながら、世界有数の規模の旅客数を支えている。	東京国際空港（羽田）は国内線の基幹路線を、成田国際空港は国際線の多くを担う形で役割を分担してきましたが、近年は東京国際空港の国際線増便なども進んでいます。これら2空港を合わせた年間旅客数は一億二千万人を超え、ロンドンやニューヨークと並ぶ世界最高水準の航空需要を抱えています。貨物量が旅客数を上回るという事実ではなく、旅客輸送が中心です。
問9	答え 4 人口が多く、第3次産業の割合が高いとともに、農業産出額と製造品出荷額がともに全国平均を上回っている。	千葉県は首都圏の一角として膨大な人口を抱えており、第3次産業有業者割合が高いのが特徴です。産業面では、京葉工業地域による工業生産と、全国有数の農業産出額を両立させており、面積が全国平均に近い中で、これほど多角的に高い指標を示す県は全国的にも珍しい存在です。
問10	答え 2 東京国際空港（羽田空港）	東京国際空港（羽田空港）は、東京都心へのアクセスが非常に良く、日本の国内航空網におけるハブ（拠点）空港として機能しています。統計上の旅客輸送数では、新千歳（札幌）―羽田間や福岡―羽田間などは世界でもトップクラスの利用者数を誇ります。成田国際空港は主に国際線の拠点としての役割が強く、中部や大阪（伊丹）などの地方拠点空港と比較しても、羽田空港の国内線輸送規模は突出しています。
問11	答え 1 周辺の住宅地域から、多くの人々が仕事や学びのために通勤・通学してくるため。	大都市の都心部には、企業の本社や官公庁、大規模な商業施設が集中しています。そのため、周辺の「ベッドタウン」と呼ばれる住宅地域から、多くの人々が通勤や通学のために流入します。その結果、昼間の人口が居住している夜間の人口よりも多くなり、昼夜間人口比率が高くなります。
問12	答え 3 平地での出荷が少なくなる夏から秋にかけて出荷することで、高い価格で販売できるから。	本来、野菜の多くは特定の季節に収穫が集中しますが、標高の高い涼しい気候を利用してあえて収穫時期を遅らせる「抑制栽培」を行うことで、供給が不足する夏場に市場へ出荷することが可能になります。これにより、他の産地との競合を避け、有利な価格で取引することができます。